

## **平成27年度著作物の保護と利活用に関する研究会活動報告**

平成27年度は、著作権に関する普及・啓発に関連する課題について研究を行った。

第1回研究会では、本研究会で実施したアンケート結果および文化審議会著作権分科会の検討課題等に基づき、今年度研究会にてとりあげるべき課題について検討を行った。検討の結果、著作権に関する普及・啓発についてノウハウ等を団体間で共有することやTPP交渉への関心が高かったが、TPPは交渉中でもあり、研究会としてはまず著作権教育について重点的に研究を行うこととした。

第2回研究会では、著作権法百年記念基金事業として3回実施された「学校における著作権教育のアンケート調査」結果について報告が行われた。報告では、調査結果から著作権の重要性についての認識が高まりつつあるとされた一方、文化庁や著作権団体等が作成した著作権に関する教材、資料等の認知度が低く、今後それらの活用に向けた施策が課題とされた。

第3回研究会では、山口大学の知的財産教育研究共同利用拠点の取組について報告が行われた。山口大学では、平成25年度より、1年生全員に対して知財教育が必修とされており、その目的や同大学におけるカリキュラム、教材等開発のパッケージ化の内容の説明および、同大学の取組が先進的な事例として、知的財産教育研究共同利用拠点として平成27年度文部科学大臣認定を受けたため、今後は同取組を全国の他大学へ展開することに力を入れていくことが説明された。報告を受け、委員からは大学のみならず小中高からの知財教育の重要性や、教員向けの教材の必要性などの意見が述べられた。

本年度開催された研究会は下記のとおりである。

### ●第1回

日時：平成27年7月30日（木）10:00～12:00

場所：コンピュータソフトウェア著作権協会 会議室

議題1：著作物の保護と利活用に関する研究会アンケート結果報告

議題2：平成27年度研究会でとりあげるべき具体的テーマの検討

議題3：その他

### ●第2回

日時：平成27年9月29日（火）10:00～12:00

場所：著作権情報センター 会議室

議題1：（講演）「著作権に関するアンケート調査結果をどう読むか」

＜発表者＞：独立行政法人日本芸術文化振興会 基金部長 大和淳氏

議題2：その他

### ●第3回

日時：平成27年11月25日（水）13:00～15:00

場所：コンピュータソフトウェア著作権協会 会議室

議題1：（講演）「山口大学の知的財産教育研究共同利用拠点の取組（平成27年度文部科学大臣認定）について」

＜発表者＞：国立大学山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター 副センター長 木村友久氏

議題2：その他

以上